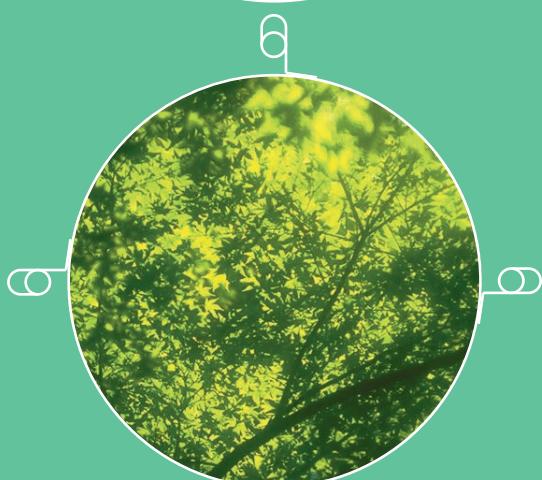
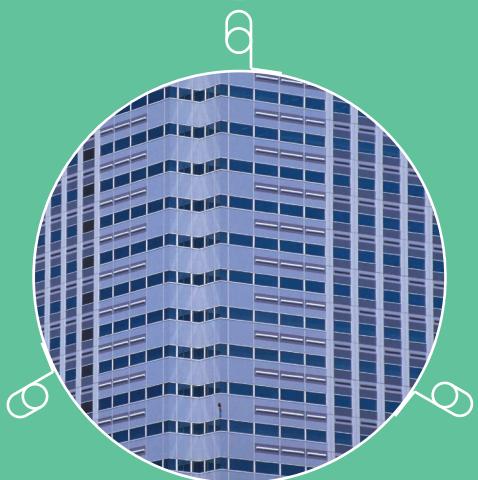
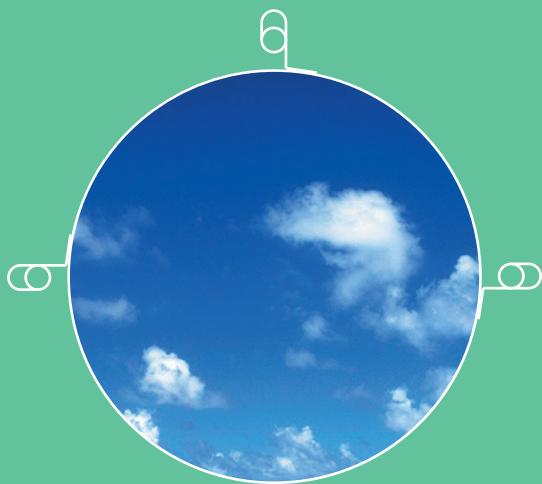


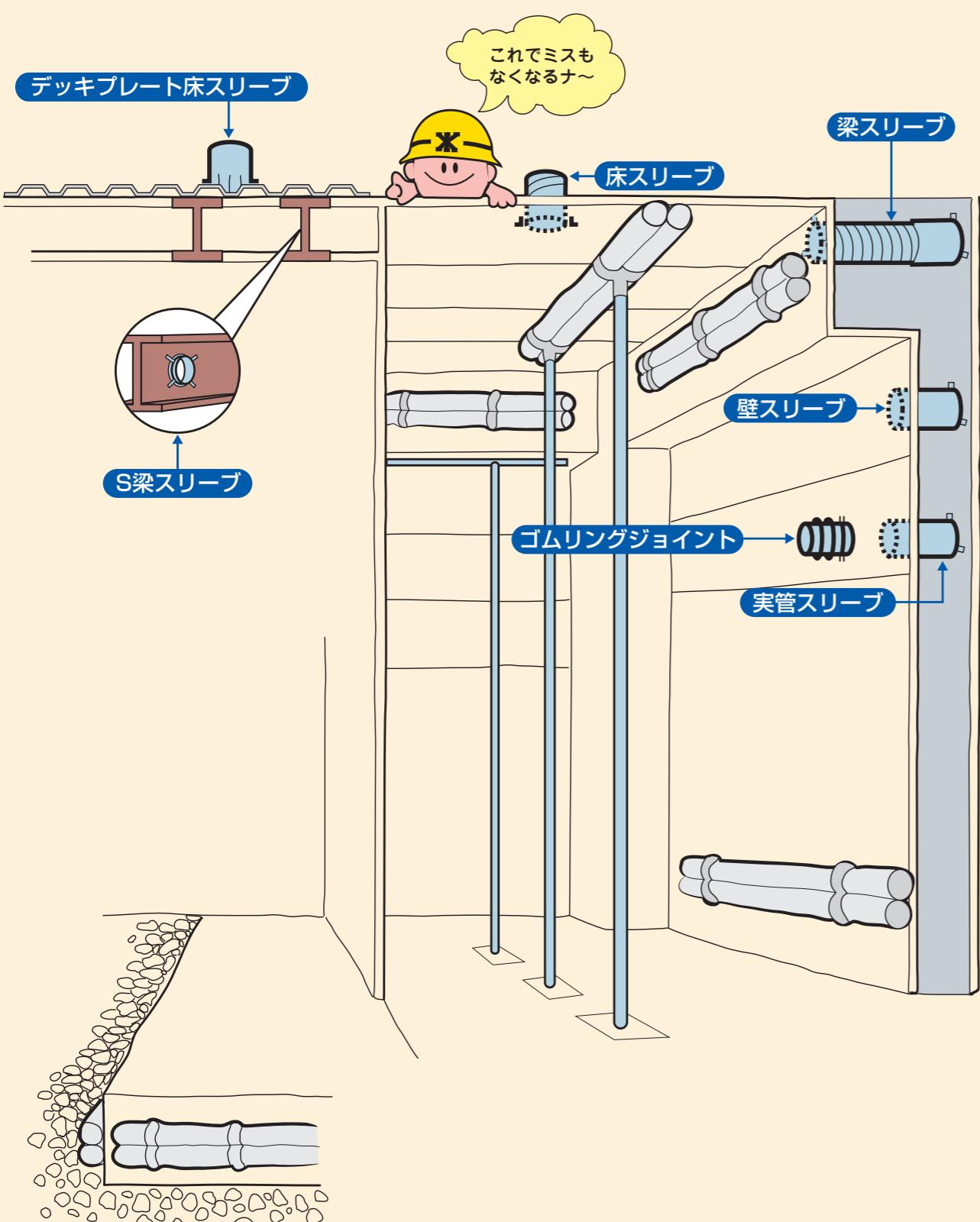
KURIMOTO



スリーブ用 ワインディング パイプ

X 株式会社栗本鐵工所

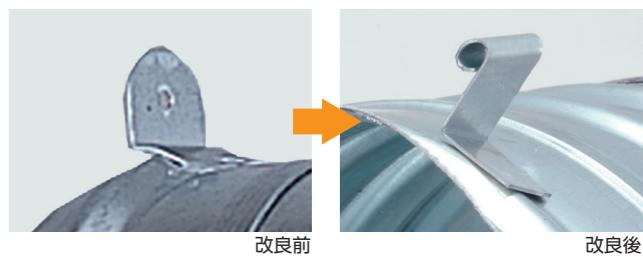
多種・多才な仲間達をご紹介致します。



INDEX	
従来品からの改良点	3
梁スリーブ	3
壁スリーブ	4
実管スリーブ	4
ゴムリングジョイント	5
床スリーブ	5
デッキプレート床スリーブ	6
S梁スリーブ	7

従来品からの改良点

クギ止め用金具の形状を、釘打ができるように改良いたしました。そのため、当社従来品と比べ施工がより容易となっています。

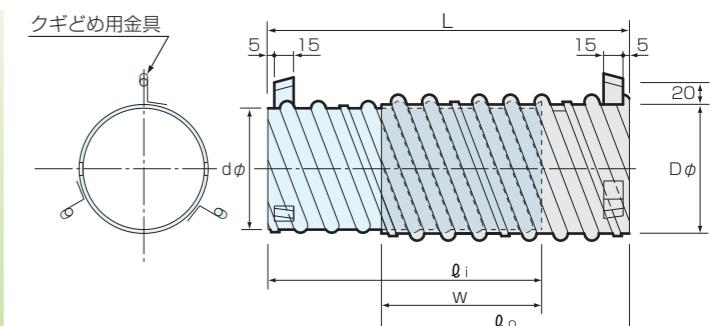


梁スリーブ

特長

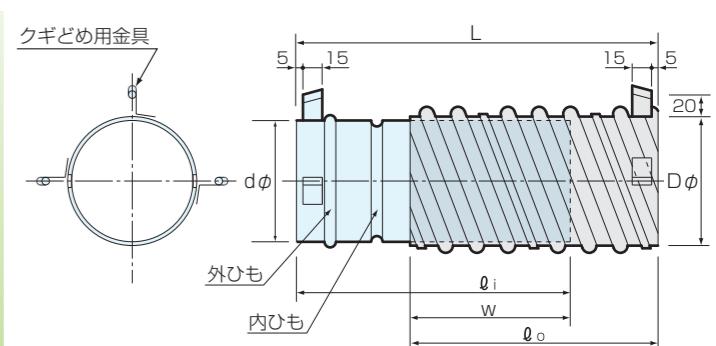
- 捨て型枠として使用できるので"取り除き"、"ハツリ"の手間がかかりません。
- スライド方式、両側クギ止め用金具付(各3ヶ所計6ヶ所)なので困難な型枠内の仕事を容易にします。
- 材質は亜鉛めっき鋼板製です。

小口径タイプ (50φ~175φ)



呼径 ϕ 50 60 75 80 100 125 150 175
 ※地域により大口径タイプになります。
 ※地域によりリブの本数が異なることがあります。

大口径タイプ (200φ~350φ)



呼径 ϕ 200 225 250 275 300 325 350

梁スリーブ各部寸法表

一般的に梁幅が200~800mmの場合、右記の通りとなります。

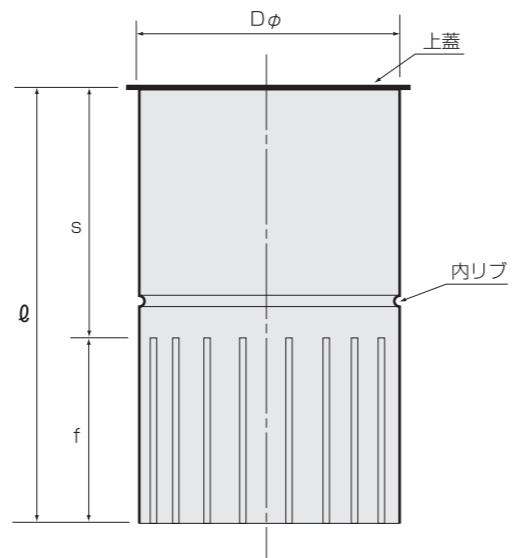
梁幅 L	型名	外管長さ l_o	内管長さ l_i	重ね部 w	スライド短長
200	B-200	125	125	50	145*~200
250	B-250	150	150	50	170*~250
300	B-300	200	150	50	220*~300
400	B-400	250	200	50	270*~400
500	B-500	350	200	50	370*~500
600	B-600	450	200	50	470*~600
700	B-700	550	200	50	570*~700
800	B-800	650	200	50	670*~800

*この寸法は小口径タイプの寸法です。大口径タイプは+15mmとなります。

デッキプレート床スリーブ

特長

- 捨て型枠として使用できるので"取り除き"、"ハツリ"の手間がかかりません。
- 内リブがあるので、モルタルが抜け落ちにくくなります。
- タコ足部があるのでデッキプレートの凹凸に良くフィットし施工を確実にします。
- 上蓋はコンクリートの流入を防止します。
- 材質は亜鉛めっき鋼板製です。



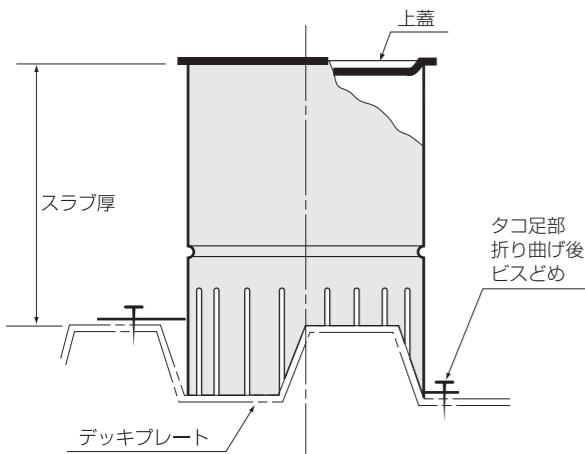
呼径Dφ 75 100 125 150 175 200 225 250 275 300 325 350

各部寸法表

型名	φ	s	f
D-1	170	50	120
D-2	200	80	120
D-3	230	110	120

※その他、ご指定通り製作いたします。

取付手順



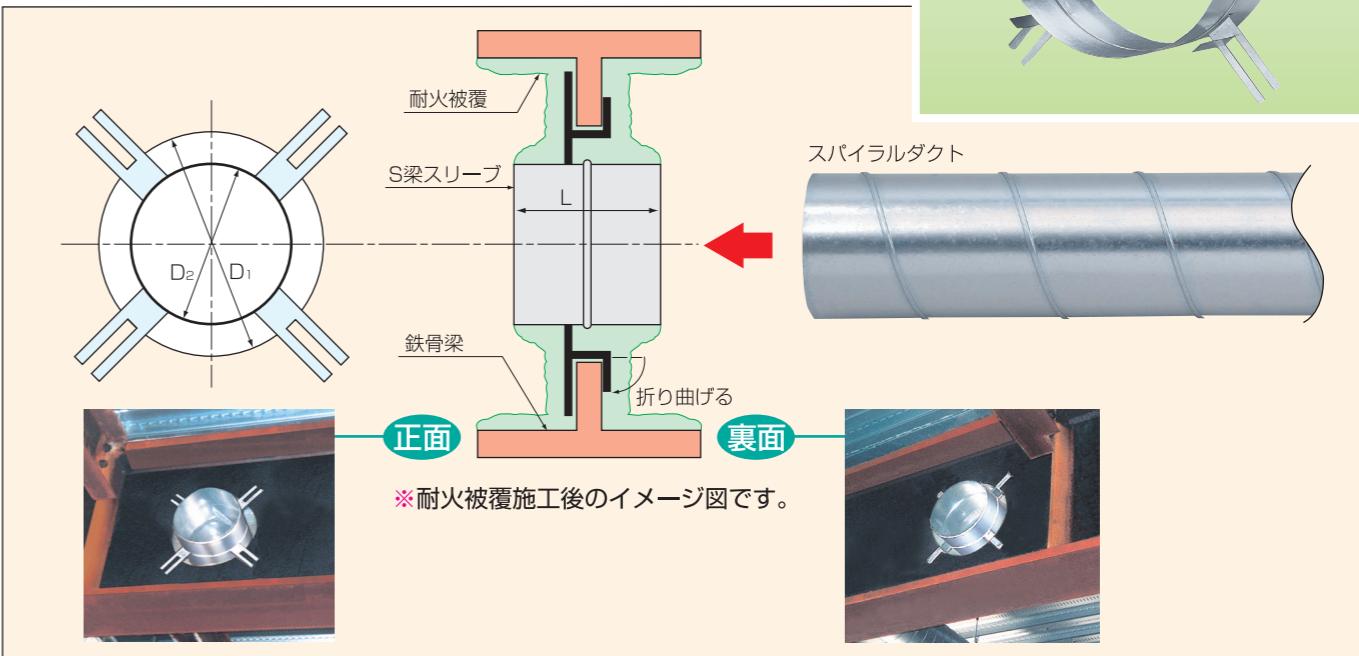
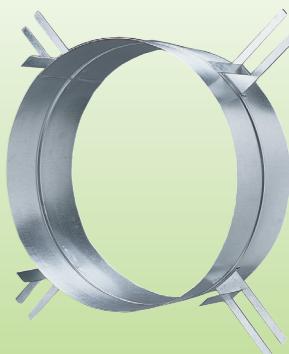
S梁スリーブ

S造において、鉄骨梁のダクト貫通では、貫通孔を耐火被覆からカバーする為、養生をする必要があります。

特長

- 取付ピースを折り曲げるだけで確実に鉄骨梁に固定出来ます。
- 耐火被覆工事後容易にダクト吊り込み作業が出来ます。
- 材質は亜鉛めっき鋼板製です。

鉄骨貫通孔径 D ₁	ご指示下さい
S梁スリーブ径 D ₂	500φまでご指定通り製作します
S梁スリーブ L寸法	200mm



安全のため必ずお守り下さい。

※取り付け前に、下記の事項を必ずお読みになり、正しく安全に取り付けして下さい。

※下記に示した事項は、安全にお使い頂く為の重要な内容を記載しておりますので必ずお守り下さい。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると人がケガをする可能性及び物的損害が発生する想定される内容を表示しています。



『禁止』を意味します。



『分解禁止』を意味します。



『重要事項』を意味します。

※施工完了後、注意事項が守られているか確認の上、試運転を行い異常がないか確認して下さい。
また貴社製品の付属部品としてお取り扱い頂く場合は、貴社製品施工説明書若しくは貴社作業標準に下記の注意事項の記載内容を包含して下さい。



- ◆長尺物をお取り扱いの際には、周囲をご確認の上、荷揚げ、荷下ろし、取り回しを行って下さい。取り扱いを誤ると、ケガをする恐れがあります。
- ◆長さ調整等の切断（タコ足部）を行った場合、端部の鉄板は、バリが出て鋭利な状態になる場合がありますので、ヤスリ等でバリを除去し、ご使用下さい。ケガをする恐れがあります。
- ◆タコ足部の長さ調整等の切断は、金切りばさみ以外では行わないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。また、金切りばさみ使用時にはケガをしないよう、安全には充分配慮して下さい。保護具（安全靴、保護メガネ、防塵マスク、手袋、作業着等）未装着での長さ調整等の切断は行わないで下さい。目に入り、失明などの大ケガや、吸引による呼吸器官への有害な影響や切傷の恐れがあります。



- ◆梱包されている製品を開封する際は、カッター等で製品を傷つけないように注意して下さい。製品が破損する原因となります。
- ◆次のような特殊環境での使用は避けて下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。
温泉、熱・酸・塩類を発する環境、塩害地域、煙塵及び金属粉・薬剤が付着、堆積する環境
- ◆製品の近くで溶接作業をする場合は、充分な養生を行い、溶接火花や、熱の影響がないようにして下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。

安全のため必ずお守り下さい。

※取り付け前に、下記の事項を必ずお読みになり、正しく安全に取り付けして下さい。

※下記に示した事項は、安全にお使い頂く為の重要な内容を記載しておりますので必ずお守り下さい。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると人がケガをする可能性及び物的損害が発生すると想定される内容を表示しています。



『禁止』を意味します。



『分解禁止』を意味します。



『重要事項』を意味します。

※施工完了後、注意事項が守られているか確認の上、試運転を行い異常がないか確認して下さい。

また、貴社製品の付属部品としてお取り扱い頂く場合は、貴社製品施工説明書若しくは、貴社作業標準に下記の注意事項の記載内容を包含して下さい。



- ◆周囲に人がいる場所で長さ調整等の切断は行わないで下さい。端部が当たってケガをする恐れがあります。
- ◆端部は鋭利な刃物と同様ですので、直接、当たるとケガをする恐れがあります。顔などを絶対に近づけないで下さい。
- ◆取り付け時は、転倒、つい落、製品落下等がないように充分安全に気をつけて行って下さい。
- ◆必要な保護具(安全靴、保護メガネ、防塵マスク、手袋、作業着等)を着装の上、作業を行って下さい。ケガをする恐れがあります。
- ◆労働安全衛生法、建築基準法等、その他法令、条例等に従って設計・施工して下さい。



- ◆スリーブ用ワインディングパイプですので、それ以外の用途に使用しないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。
- ◆製品が水に濡れない様に保管、施工して下さい。洗浄をしないで下さい。製品破損及び劣化、接続機器の故障、漏電、感電の原因となります。
- ◆製品の過度の重ね置きはしないで下さい。変形・破損の恐れがあります。
- ◆異常に高温になる場所でのご使用はしないで下さい。発火・火災と製品の破損及び劣化の原因となります。



- ◆改造はしないで下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。



- ◆製品を踏みつけたり、乗ったり、投げたり、ものを当てたりしないで下さい。破損、変形の恐れがあります。
 - ◆また転倒したり、当たったりしてケガをする恐れがあります。
 - ◆製品・部品の取り付けは確実に行って下さい。落下により、ケガをする恐れがあります。
 - ◆外面、内面に剥離、裂け、穴等がある場合は、施工前にお申し付け下さい。
- ◆ご使用・施工時には下記の事項にご注意下さい。製品の破損及び劣化の原因となります。
- ①製品には、機器等の重みが一切かからないよう施工して下さい。
 - ②製品に影響をおよぼす著しい振動がある場所での使用は避けて下さい。
 - ③製品に強い衝撃を与えることなく、落としたり、投げたりしないで下さい。
 - ④取り付けは釘やビス等で確実に固定して下さい。

免責事項

※下記のような場合には保証対象外となります。

- ◆弊社発行のカタログ、施工要領書に記載された事項に従わない設計・施工により不具合が生じた場合。
- ◆製品が変質・変形する恐れのある場所で使用された場合、及び変質・変形の恐れのある施工がなされた場合。
- ◆天変地異(天災・台風・洪水・地震・落雷・つらら等)による損傷。
- ◆施工により生じた製品の不具合。
- ◆弊社の製品以外の部材による不具合。
- ◆他の工事が原因による不具合の場合。

- ◆初期の損傷ないし不具合を長期放置したために生じた拡大損傷。
- ◆犬・猫・鳥・鼠などの動物や昆虫などに起因する不具合。
- ◆釘部、ネジ部の錆やもらい錆に起因する不具合。
- ◆建物自体の変形や変位により生じた不具合。
- ◆本カタログの内容を無視した保管・取り扱いによる不具合。
- ◆製品または部品の経年変化により変褪色、微細なひび割れ等が生じた場合。
- ◆暴動・テロ活動等の不可抗力により発生した損傷。

X 株式会社栗本鐵工所

<http://www.kurimoto.co.jp/>

建材事業部

本 社 〒550-8580 大阪市西区北堀江1丁目12番19号 Tel.(06)6538-7707 Fax.(06)6538-7755
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南2丁目16番2号 Tel.(03)3450-8556 Fax.(03)3450-8560
北海道建材営業課 〒063-0835 札幌市西区発寒15条12丁目4番10号 Tel.(011)661-6781 Fax.(011)661-6783
東北支店 〒980-0014 仙台市青葉区本町1丁目12番30号 Tel.(022)227-1882 Fax.(022)227-1884
名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1丁目27番2号 Tel.(052)551-6934 Fax.(052)551-6935
中国支店 〒730-0035 広島市中区本通7番19号 Tel.(082)247-4134 Fax.(082)247-3981
九州支店 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1丁目3番11号 Tel.(092)451-6626 Fax.(092)471-7696

販売店

※当カタログ掲載の仕様等は、改良のため予告なく変更する場合がございますのでご了承下さい。
※無断転載・複製を禁じます。